



新たな発見がたくさんありました！

5月26日は晴れ、27日は曇天ではありましたが、1泊2日の修学旅行を無事終えることができました。気仙沼市や南三陸町、松島町を訪れ、震災・防災に関する研修や、松島散策、洋食のテーブルマナー研修など、普段の学校生活ではできない体験をしてきました。実際に現地を訪れ、体験することで、事前学習だけでは分からないことに気付いたり、新たに自分の考えを持ったり、友人の新たな一面を発見したりするなど、生徒たちは自分自身の変化や成長を実感できたようです。将来、社会の担い手となる理想の自分をイメージしながら、今できることに全力で取り組み、更に Step up してほしいと思います。

出発式

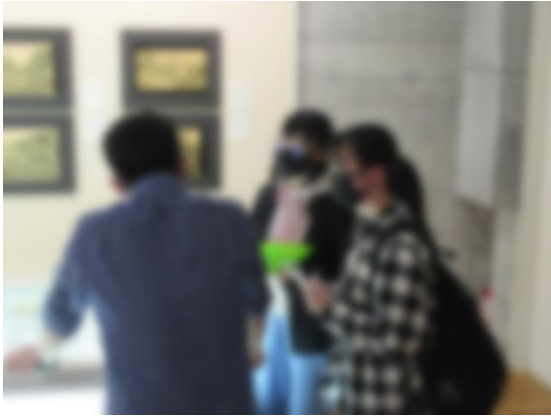


震災遺構・伝承館



リアス・アーク美術館





入谷
Yes 工房



ザ・ミュージアム matsushima



松島散策

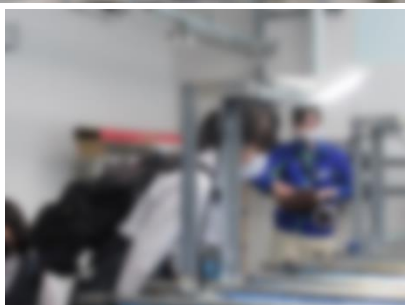


(個人情報保護の観点から、第三者への情報提供はご遠慮ください。)

松島散策



うみの杜水族館



(個人情報保護の観点から、第三者への情報提供はご遠慮ください。)

解団式で感想を発表しました。

修学旅行に行く前は、自分は宮城県民なので宮城県のことは何でも知っていると思っていましたが、2日間行ってみて、宮城の場所や食べ物などの知らない物がたくさんありました。今後は今回学んだことを生かして過ごしていけるようにしたいです。
3年1組 S.R

コロナ禍の中で行われた修学旅行。たくさんの制限があった中、私はこの修学旅行で震災についてその恐ろしさを肌で感じました。伝承館では、校舎の中に車があったり、校舎が欠けていたり、自分の想像をはるかに超える被害で、テレビでは分からない自然の脅威を改めて感じました。リアス・アーク美術館では、実際に流された物を見ました。私はそれを見て、どこか寂しい気持ちになりました。それは、元のように戻れないという悲しさがあったからだと思います。伝承館のガレキの中に生える雑草は、確実に流れる時間を物語っていました。これからも被災した方々は、震災の傷を背負って生きていくでしょう。私たちは、この震災を風化させないように語り継いでいかなければならないと思います。
3年1組 H.Y

伝承館に行ったときは、外観から生々しさを感じ、その時の情景を思い浮かべました。校舎の3階まで津波が来たこと、地震発生から30分で津波がついたことなど、このようなことを聞くたびに、災害がどれだけおそろしいものかを、今まで以上に思い知らされました。そして、それは風化させてはいけないと感じました。風化させないためにも、僕たちが後世に伝えていきたいと思っています。
3年2組 H.Y

私はこの修学旅行でたくさんの経験をしました。東日本大震災で、私たちの知らなかった知識を付け、普段はやらないそれぞれの個性が輝く絵付けや、気を付けることがたくさんあった食事のマナー、見たことのないきれいなオルゴールなど、2日間で初めてをたくさん知りました。それだけではなく、友達と挑戦するほど新たな一面が見えて、更に Step Up できました。

分からないところは教え合ったり、知らなかった友達の特技など経験を積み重ねるほど、一人一人が輝いていてとても良い修学旅行となりました。

この仲間たちと修学旅行に行けて皆で成長できたので、これからの活動でも常に助け合い、更に高い目標へ挑戦していきたいと思っています。
3年2組 K.K

力を出し切ろう！市中総体

6月12日(土)～14日(月)の3日間、仙台中総体が開催されます。運動部のみなさんにとって最後の大会であり、この大会を目標にこれまで練習に励んできました。体調管理を心掛けて、当日はベストコンディションで臨み、練習の成果を存分に発揮してほしいと思います。

お知らせ

6月10日(木)に体育館にて市中総体の激励会が行われます。大会に向けての各部の決意表明や、健闘を祈って全校生徒で応援のエールを送ります。保護者の方から、「是非、参観したい。」というご意見が寄せられましたが、今年度は感染症拡大防止のため、参観は中止となります。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。なお、激励会の様子は、後日本校のHPに掲載しますので、ご覧ください。